



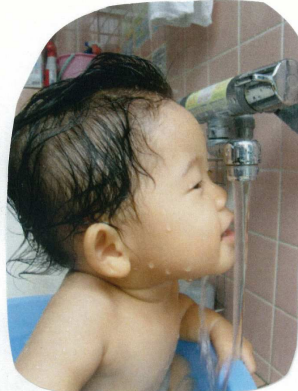
五感をゆさぶる自然素材と「子どもあそび」の深まり

7月～9月

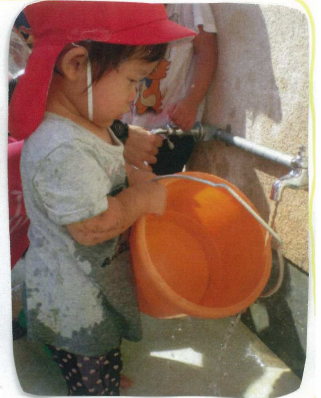
水



虫歯口がひびき、温水をたたくいたり、口をすすいでいたり、顔に水がはたき、喜んで遊ぶ。



顔に温水の心地よさを、おぼえていく。



水土(どろんこ)



お友達に水をかけられる、水をかく、冷たい水の感触を味わう。



たまり水に足を入れる、水が流れる様子を見ていた。



草の根が乾燥した土を掘り、土の感触を味わう。

石



石を拾って、手や足の感触を確かめたり、音をたたく。石を指で押したり、しゃべりながら遊ぶ。

小動物



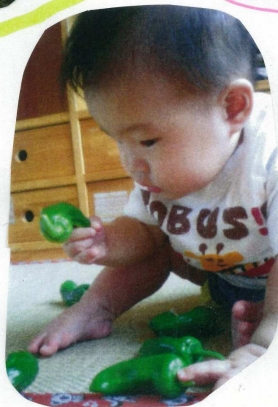
タビゴ虫を異年齢児から手にとられた。「タビゴ虫だね」と言われて、動くタビゴ虫を指でつかむ。「ア～ア～」と言って手前を見せた。

植物

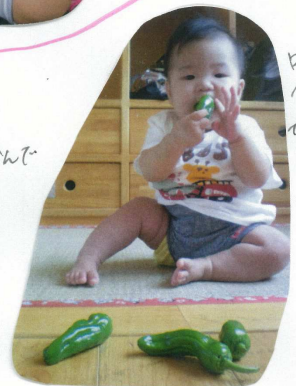


おぼろげに、両手でつかみ、はたき、はたき、はたき。

火田と似たピーマンを手にとり、指でつかむ。



おぼろげに、ピーマンを指でつかむ。そして口へもっていく。



口に入れて、はたき、はたき、はたき。